理化学研究所　感想

私は，理化学研究所を訪れるまで，バイオリソースセンターについてあまり知りませんでした。しかし，実際に見学したり，お話を聞いたりすることで，バイオリソースセンターは研究開発の発展に不可欠な存在であることを知ることができました。見学では，ただ単に「凍らせる」という作業でも物質や用途によって温度を変える必要がある，という例から，目的に応じた手段を考える実験者の大変さがわかりました。万能細胞の研究についての講義では，研究者の熱意や研究の楽しさを感じることができ，研究への関心が高まりました。また，バイオリソースが研究に大きな貢献をしていることもこの講義からわかり，様々な人々の努力が日本の科学技術の発展を支えているのだと実感できました。今回の研修で学んだことを，これからの人生に活かしていきたいと思います。

20×20

理化学研究所見学　感想

先日の見学で、貴重なお話をして頂き、ありがとうございました。バイオリソースの収集、保存、提供を行っているバイオリソースセンターをはじめ、理化学研究所では、様々な研究に貢献している、ということを学ぶことができました。また、理研には、世界各国から研究者が集まっていると聞き、研究をするには、様々な研究者の視点から物事を見ることが大切なんだな、と実感しました。

特に見学の中で印象に残っているのは、万能細胞についての講義です。万能細胞については、詳しく知らなかったので、幹細胞の1つである、ということを初めて知りました。またES細胞とiPS細胞の違いを分かりやすく説明していただき、ES細胞、iPS細胞それぞれの作り方などを理解することができました。iPS細胞を使って、赤血球前駆細胞株を作り、そこから赤血球を作ることができ、輸血用血液が不足している、という問題を解決できるかもしれない、という話を聞いて、今の科学技術は、すごいところまで進歩しているんだな、と感動しました。

先日の見学を通して、科学に対する関心がより大きくなったと感じています。この経験を忘れず、自分の知識に生かそうと思います。本当にありがとうございました。

20×20

理化学研究所 見学感想

今回は、お忙しいなか研究所を見学させていただき
ありがとうございました。教科書や資料集に載ってあるモデル
を直で見ることができ迫力を感じました。

一番印象に残っているのは、実際に本物の実験室を
見学できたことです。一番入る機会がないであろうP4実験室
を見て、設備や器具、衛生管理の高いレベルにとても
感動しました。特に、悪い気体、有害な物質が外へ
行かないようにするため、気体は気圧の高いところから低い
ところへ流れていくという性質を利用して、実験室の内側
の気圧を、室外の気圧より低くし、万が一穴などが開いて
気体の出入りがあっても、外の気体が中に入るだけになる、
という工夫に驚きました。

生物があまり得意でない私でも、研究者になったかの
ような気持ちになって、とても楽しかったです。研究者の
みなさんは、このようなまだ答えのない疑問に何度も立ち向
かっていて、本当に素晴らしい人たちなのだと思いました。

心の底から数学や化学を好きな人しか続けられない仕事
だと思います。尊敬しました。

20×20